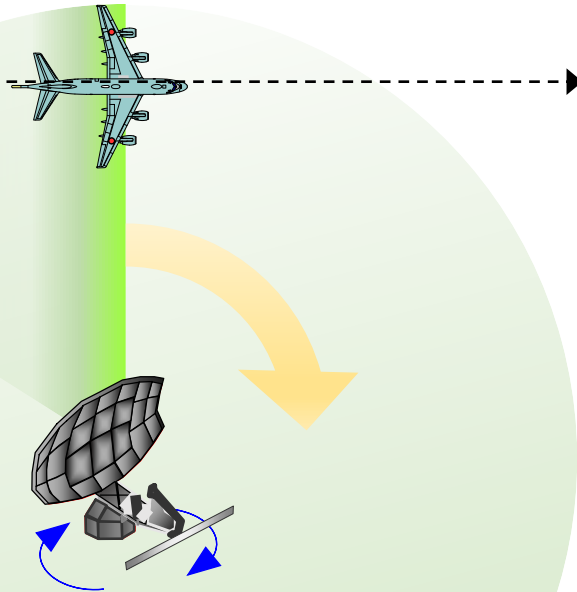


韓国海軍駆逐艦による自衛隊機への
火器管制レーダー照射に関する
防衛省の最終見解について
【補足説明資料】

平成31年1月
防 衛 省

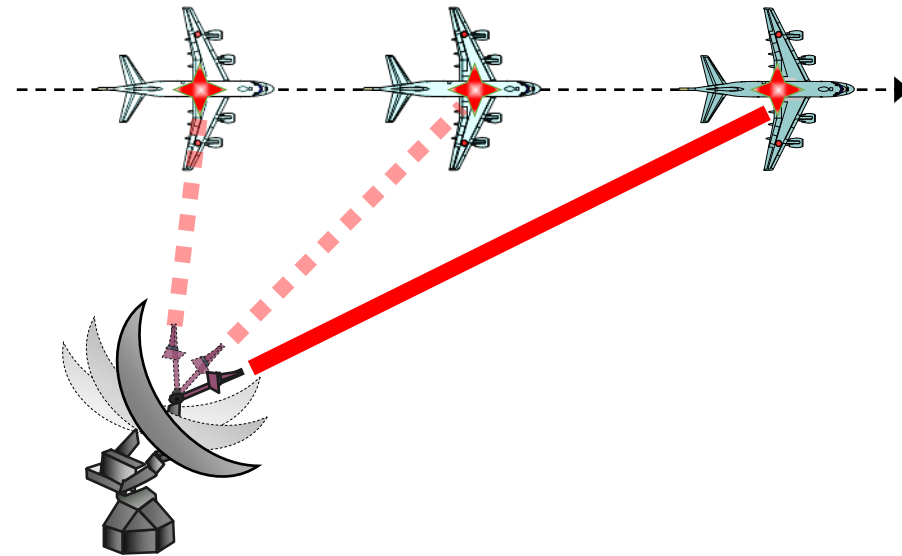
レーダーの種類と特徴 (1 / 2)

捜索用レーダー



回転しながらレーダー波を出して、
周囲の目標を捜索・発見

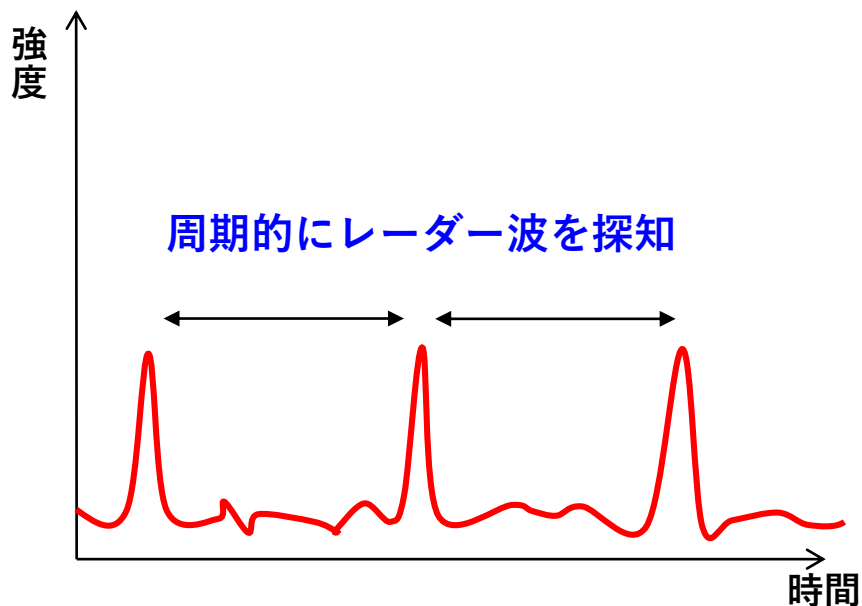
火器管制用レーダー



ミサイルや砲弾を命中させるために、
目標にレーダー照射を続けて
目標の位置や速度等を正確に掴む

レーダーの種類と特徴 (2 / 2)

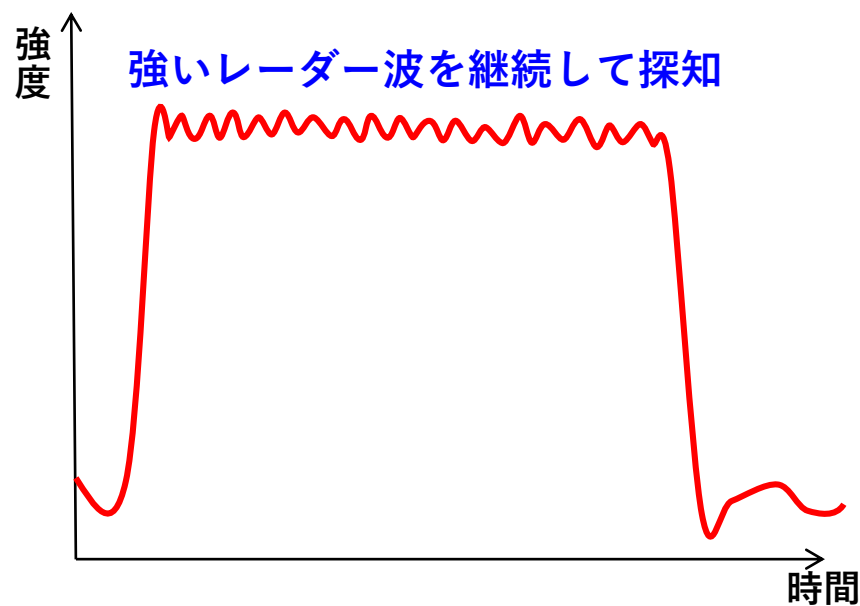
探索用レーダー



探索用レーダー波を音に変換したデータ



火器管制用レーダー



P-1が収集した韓国駆逐艦の火器管制レーダー波を音に変換したデータ

※一部、保全措置を講じている。



韓国駆逐艦による火器管制レーダー照射にかかる防衛省の評価

火器管制レーダー (STIR-180)



P-1に照射されたレーダー波の周波数、強度、受信波形などを慎重かつ綿密に解析した結果、**韓国駆逐艦のSTIR-180からのレーダー波を一定時間継続して複数回照射されていたことを確認。**

なお、近傍に所在していた韓国警備救難艦には、同じレーダーは搭載されていない。

CUES (Code for Unplanned Encounters at Sea)
洋上で不慮の遭遇をした場合の行動基準

2.8 海軍艦艇が確実に実施すべき処置

2.8.1 艦長又は船長(これに準ずる者)は、誤解されるおそれのある動作をとる前に、起こり得る結果を考慮する必要がある。なお、慎重な指揮官が一般的に回避する動作は次を含む。

a) 遭遇した船舶又は航空機の方向に砲、ミサイル、射撃管制レーダー(fire control radars)、魚雷発射管又はその他の武器を向けること(aiming)による攻撃の模擬(simulation of attacks)

火器管制レーダーを向けることは、我が国や韓国など21か国の海軍等が2014年に採択したCUESにおいては、**攻撃の模擬とされ、慎重な指揮官が回避する動作と規定されている。**

P-1 飛行概要 (イメージ) (1/2)

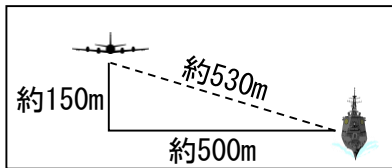
④ 韓国駆逐艦の艦尾から右舷側にかけて飛行

③ 韓国駆逐艦の状況を確認するため、右旋回し、高度を緩やかに約150mまで降下開始

② 韓国駆逐艦の艦尾側を通過 (高度約230m、距離約500m)

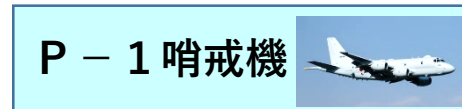


⑤ 韓国駆逐艦の真横を通過 (最近接: 高度約150m、距離約500m)



① 韓国警備救難艦の状況を確認するため、その艦尾から右舷側にかけて飛行

⑥ 韓国駆逐艦の前方通過時の距離は約1,100m



⑦ 現場の全景を確認するため、緩やかに左旋回

P-1 飛行概要 (イメージ) (2/2)

⑪ 韓国駆逐艦に対して呼びかけを開始。以後呼びかけを継続しつつ、韓国駆逐艦から離隔

⑩ 火器管制レーダー照射を受け、再度全般状況を確認するために左旋回

⑨ 韓国駆逐艦の砲がP-1を指向していないことを確認

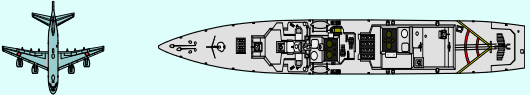
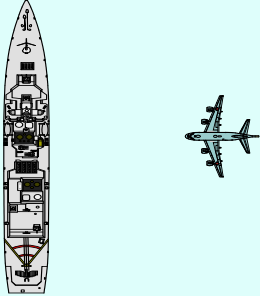
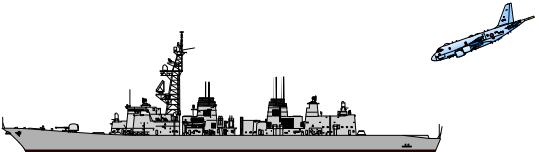
⑧ 火器管制レーダーの照射を確認後、右旋回し離隔

韓国警備救難艦

韓国駆逐艦

P-1 哨戒機

自衛隊が慣例として避けている飛行態様（例）

	近距離の前方横切り飛行	艦船に向かう飛行	艦船近傍での模擬攻撃飛行
イメージ			
概要	艦船に針路・速力の変更を強いるような艦船の前方近距離での飛行	そのままの針路で進めば艦船の直上を通過するような針路での飛行	<ul style="list-style-type: none"> ・砲などの武器や火器管制レーダーの指向 ・機銃射撃・爆撃を模擬した機動 ・急降下 など
P-1の飛行	P-1は韓国駆逐艦の艦首から約1.1kmの距離を確保しており、かつ同駆逐艦から離隔する針路をとっていたため、「近距離の前方横切り飛行」に該当しない。	P-1はどの時点においても、韓国駆逐艦の直上に向かう針路をとっていないため、「艦船に向かう飛行」に該当しない。	<p>P-1の飛行は、下記の理由から「艦船近傍での模擬攻撃飛行」に該当しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・翼部に対艦ミサイルを装備せず、火器管制レーダーも搭載せず ・機銃は装備せず、爆弾倉扉を閉じて飛行 ・韓国駆逐艦近傍では高度・速力を一定に維持 <p>〔防衛省が公開した動画における乗組員のやりとりでも、韓国駆逐艦を威嚇する意図がなかったことは明らか〕</p>

P-1はいずれの飛行態様もとっていない

韓国海軍駆逐艦「クァンゲト・デワン」に対する飛行実績（2018年度）



4月27日撮影
最近接距離：約500m
高 度：約150m



4月28日撮影
最近接距離：約500m
高 度：約150m



8月23日撮影
最近接距離：約550m
高 度：約150m

上記撮影の際に、韓国側から一度も問題提起を受けたことはない